

4 丹波地域のため池がカードになりました

分水界「^{みわか}水分れ」があり、日本海側、瀬戸内海側に流れる河川の最上流部に位置する丹波地域は、河川の下流エリアに比べて水量が乏しく、江戸時代から水利開発が盛んに行われてきました。現在、丹波市、丹波篠山市を合わせ約690のため池があり、主に農業用水として利用されています。この中から

貯水量の多い池を中心に16カ所を選び、今春、ダムカードを模した「ため池カード」を作りました。池が写った自撮り写真を指定の施設で提示すると、その池のカードをお渡しします。ぜひ地域の貴重な水源を訪ね、カードを入手してください。
(丹波県民局篠山土地改良事務所)



裏面には、面積や貯水量といったデータのほか、築造時期や用途なども記載。

丹波県民局篠山土地改良事務所
☎079-552-7419 ☎079-552-5576

※立ち入り区域の制限がある場合は、ルールを守って撮影してください

入手方法は
こちら



5 感染再拡大に警戒を!

県内の新規感染者数は若い人を中心に高止まりの傾向にあります。ワクチンの積極的な接種や感染防止策の徹底をお願いします。(県新型コロナウイルス感染症対策本部)

基本的な感染対策の徹底

- こまめな手洗いや手指消毒、人と人との距離確保、3密の回避など基本的な感染防止策を徹底してください。
- 適切なマスク着用(不織布マスクを奨励)をお願いします(障害や病気、熱中症の恐れなどによりマスクの着用が困難な場合を除く)。
- 飲食は少人数・短時間を基本に、会話の際はマスクの着用を徹底してください。

感染リスクの高い行動の回避

- 混雑している場所や時間を極力避けて、少人数で行動してください。
- 大人数・長時間・大声での会食やマスクなしでの会話などは控えてください。

ワクチンの積極的な接種

- ワクチン接種は発症や重症化の予防に有効です。若い人も積極的に接種を検討してください。

この情報は5月18日現在のもです。最新の情報に注意してください。

なぜ?何?どうなった?

皆さんの疑問を募集します! 日頃感じている、兵庫県にまつわる謎や疑問をお寄せください。一部を本紙編集部が全力で調べ、結果を紙面で報告します。

宛先/申し込みフォームから県広報広聴課「広報紙なぜ?何?どうなった?」係へ。

※投稿を基に内容を編集する場合があります。また、必ず掲載されるとは限りません

投稿は
こちら



6 時と宇宙を守るヒーロー 駄じゃれ連発の敵役も人気です

明石市立天文科学館のキャラクター「軌道星隊シゴセンジャー」。2005(平成17)年に登場して以来、「(キッズプラネタリウム」での)ショーはいつも満席です。進行役の鈴木康史さんにショーの内容や人気の理由を聞きました。(インタビュー 本紙編集部)

Q.シゴセンジャー誕生の経緯は。

“子午線のまち”のシンボル施設として、一般的になじみの薄い「子午線」を知ってもらうために作りました。それまでは、子どもに“こうしせん(子午線)”と説明する保護者がちらほらいました。

Q.登場シーンは。

私が子どもたちに星空解説をしているところに敵役のブラック星博士が現れ、駄じゃれを交えながらめちゃくちゃな解説を始めます。しばらくするとシゴセンジャーが登場し、天文クイズ攻撃で博士をやっつけるという流れです。

Q.人気は衰え知らず。

園児や小学校低学年を中心に根強い人気で、予約開始日に全席埋まります。格闘ではなくクイズで成敗するという設定とブラック星博士の駄じゃれは保護者にも好評です。

Q.読者にメッセージを。

子どもはもちろん、大人も存分に楽しめる“ゆるいショー”です。宇宙や天体に興味を持つきっかけになるとうれしいですね。6月12日①に県立明石公園で開催される「時のウィーク」にも出演します。



力を合わせて
ブラック星博士を倒そう!
応援ヨロシク!!

時のまち明石で
天文の面白さを
解き明かし~



ブラック星博士
駄じゃれ連発の“寒〜い”
天体解説でみんなの心を
暖かせます。



シゴセンジャー
レッドとブルーは暴力が嫌いで、
ブラック星博士とは必殺技「クイズアタック」で戦います。

明石市立天文科学館
☎明石市人丸町2-6 ☎078-919-5000 ☎078-919-6000 明石天文
キッズプラネタリウム「シゴセンジャー夏場所」
7月16日①~18日② ※6月25日③からホームページで受け付け

詳しくは
こちら

